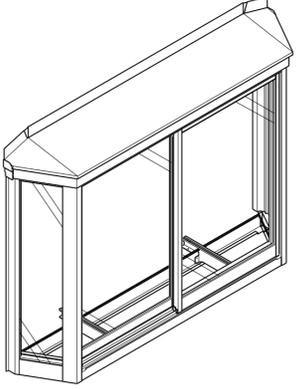
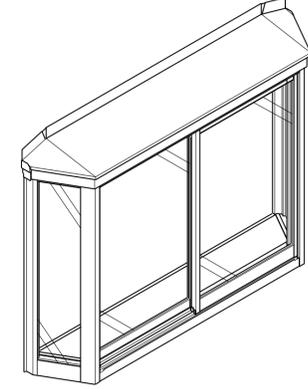


■ 図

● LB型・KB型・BB型・JB型 (窓台のせ)



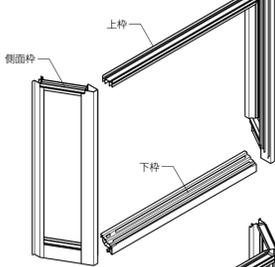
● JB型 (窓台止め)



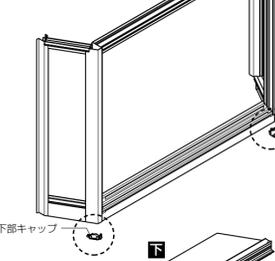
■ 組立て順序

● JB型 (窓台止め) 以外

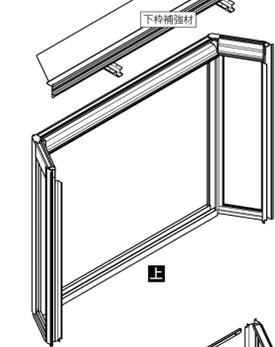
1 正面上・下枠と側面枠の組立て



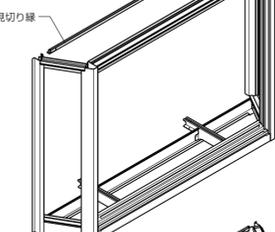
2 方立下部キャップの取付け



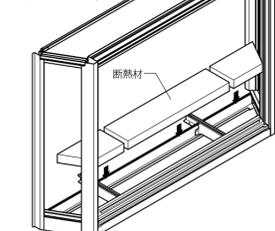
3 下枠補強材の取付け



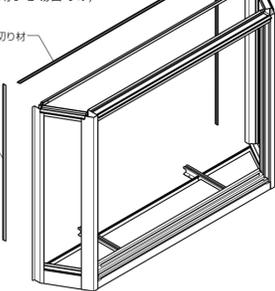
4 天板見切り線の取付け



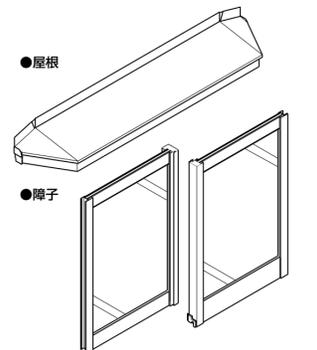
5 断熱材のはめ込み (PG仕様の場合のみ)



6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

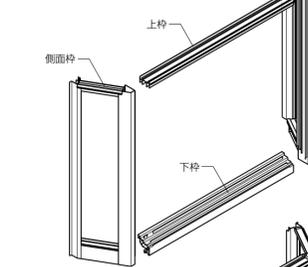


〈現場取付け部品〉 ※ 網戸が別売りで用意されています。

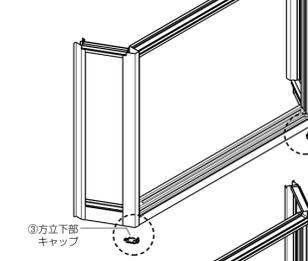


● JB型 (窓台止め)

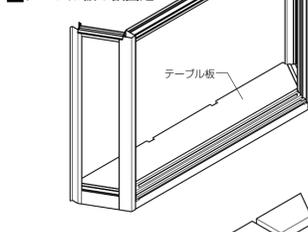
1 正面上・下枠と側面枠の組立て



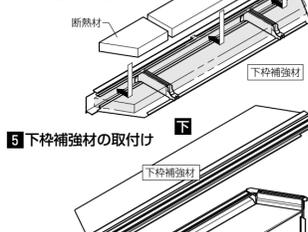
2 方立下部キャップの取付け



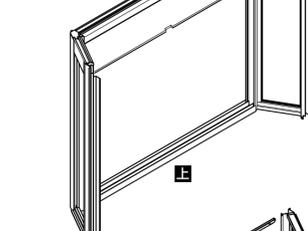
3 テーブル板の仮固定



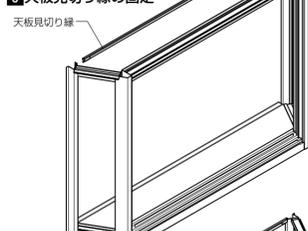
4 断熱材の仮配置 (PG仕様の場合のみ)



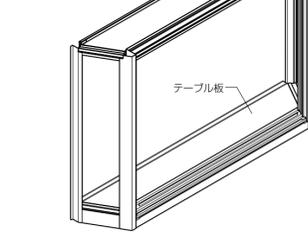
5 下枠補強材の取付け



6 天板見切り線の固定



7 テーブル板の固定



■ 組み立てられる方へのお願い

● 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲ 注意 … 組立てを誤った場合に、使用者が中程度の障害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。

- 組立て時、コーキングシーラーがジョイント部にズレなく張られているか確認してください。
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
- ねじは2.5±0.5N・m (25±5kgf・cm) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■ 組立て上のお願い

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。又、本体は袖部(SG・PG)と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と屋根の内側に雨がからないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- PG仕様の場合は、断熱性確保のため、必ず下枠補強材に同梱の断熱材を使用してください。
- JB型(窓台止め)のみ、テーブル板を先組みしてください。
- 必ず下枠補強材を組み立ててから運搬してください。枠が変形するおそれがあります。

■ 組立て部品一覧表

※ 下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。

番号	①	②	③	④
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(下)	方立下部キャップ	トラスタッピンねじφ4×12
図				
使用箇所	正面上枠-方立	正面上枠-方立	方立-下枠フィン	LB200・LL200・KL200 BB200・JB200型以外
番号	⑤	⑥	⑦	
名称	シール付キバインド小ねじ M4×10	ネバタッピンねじφ4×35	皿木ねじφ3.5×20	表面材-側面下枠
図				
使用箇所	水切り-縦枠裏板(下枠)	正面上枠-補強プレート	*JB型(窓台止め)のみ 側面下枠-テーブル板	

■ 組立て詳細 (JB型(窓台止め)以外)

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

- ① 上枠両端の部品を方立の穴に当てて押し広げ、ジョイント板(上)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
- ② 同様に、下枠・ジョイント板(下)を取り付けます。

※ ジョイント板を打ち込む際は、方立に上・下枠が確実に入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。

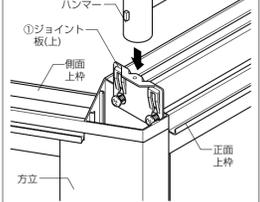
※ 打ち込みにくい場合は、ジョイント板の穴にドライバーを当て確実に打ち込んでください。屋根・方立下部キャップが取り付けられなくなります。

※ 下枠フィンを打たないでください。変形し、方立下部キャップが取り付けられなくなります。

▲ 注意

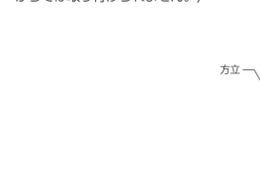
- コーキングシーラーがジョイント部にズレなく張られているか確認してください。

■ A部詳細図



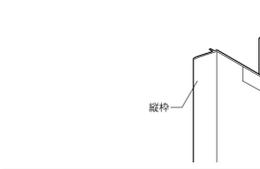
2 方立下部キャップの取付け

- 方立下部キャップを下枠フィンに引っかけて、方立下部に取り付けます。
- ※ 方立下部キャップは、必ず下枠補強材より先に取り付けてください。(後からは取り付けられません。)



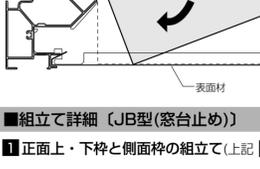
4 天板見切り線の取付け

- 天板見切り線両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。



5 断熱材のはめ込み (PG仕様の場合のみ)

- 断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



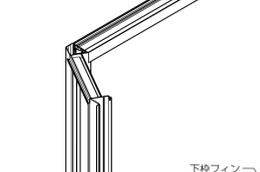
■ 組立て詳細 (JB型(窓台止め))

1 正面上・下枠と側面枠の組立て (上記 1 参照)

2 方立下部キャップの取付け (上記 2 参照)

3 テーブル板の仮固定

- テーブル板を下枠フィンに差し込みます。



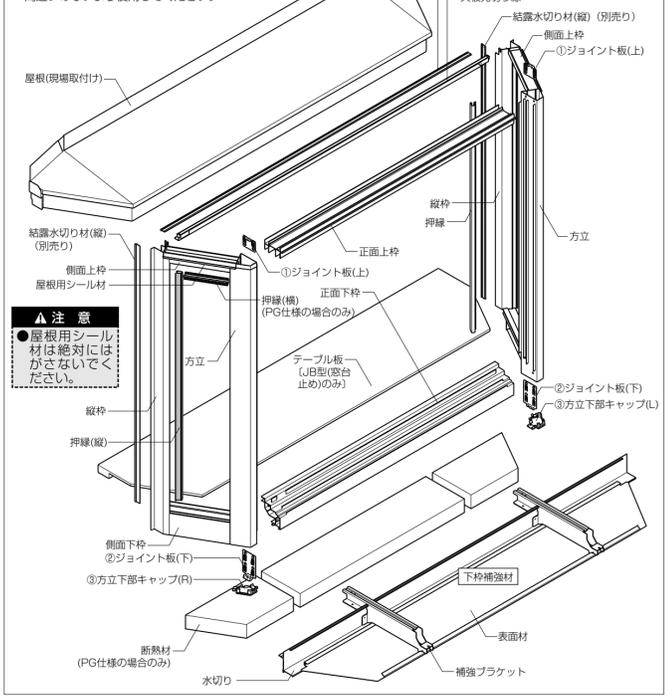
4 断熱材の仮配置 (PG仕様の場合のみ)

- 下枠補強材に断熱材を配置します。



■ 各部名称図

※ 図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。



▲ 注意

- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

3 下枠補強材の取付け

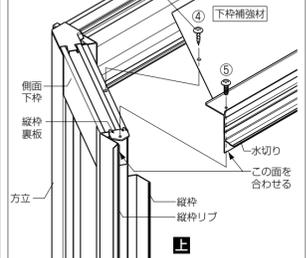
※ 居室用外部ボックス使用の場合は、下枠補強材・断熱材は不要です。居室用外部ボックス梱包内の取付け説明書に従って組み立ててください。

- ① 下枠補強材から断熱材を取り出します。(PG仕様の場合のみ)
- ② JB型(窓台止め)のみ、補強材を配置してください。
- ③ 正面上枠に下枠補強材を差し込みます。
- ※ 補強プレート及び表面材が正面上枠に確実に差し込まれていることを確認してください。
- ④ 縦枠リブに水切り位置を合わせ、縦枠裏板にねじ止めします。
- ⑤ 正面上枠と補強プレートを固定します。
- ⑥ 表面材と側面下枠を固定します。

※ JB型(窓台止め)PG仕様の場合は、断熱材が落ちないようにテーブル板で押さえながら取り付けてください。

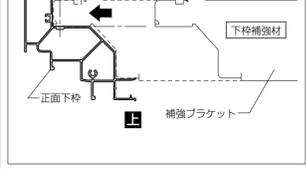
■ B部詳細図

LB200・LL200・KL200・BB200・JB200はビス止めなし



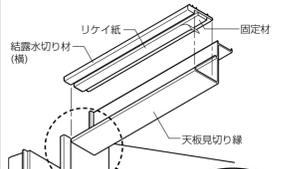
6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

- ① 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ② 固定材のリキイ紙をはがし、縦枠フィン、天板見切り線の順に圧着します。



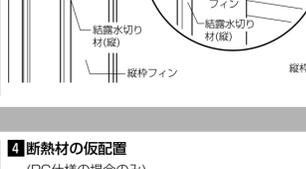
6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

- ① 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ② 固定材のリキイ紙をはがし、縦枠フィン、天板見切り線の順に圧着します。



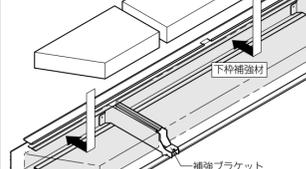
6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

- ① 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ② 固定材のリキイ紙をはがし、縦枠フィン、天板見切り線の順に圧着します。



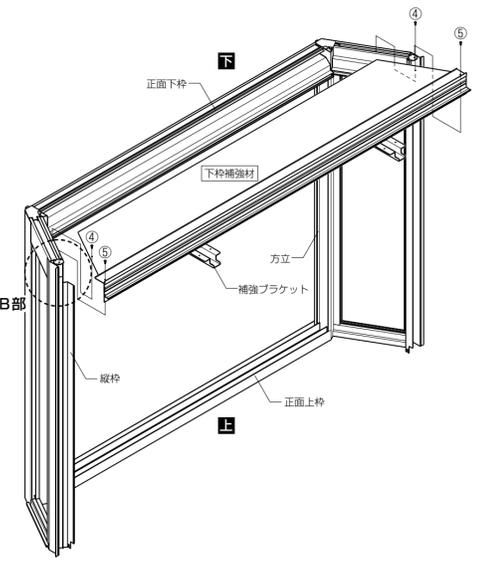
6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

- ① 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ② 固定材のリキイ紙をはがし、縦枠フィン、天板見切り線の順に圧着します。



6 結露水切り材 (別売り) の取付け (使用する場合のみ)

- ① 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ② 固定材のリキイ紙をはがし、縦枠フィン、天板見切り線の順に圧着します。



※ JB型(窓台止め)PG仕様の場合は、断熱材が落ちないようにテーブル板で押さえながら取り付けてください。

